

基本情報

研修名

間違いだらけの設計レビュー

所要時間

1日（6時間）

受講対象者

若手・中堅社員

その他

受講者の年代やレベルに対応した内容でカスタマイズ可能

講座の特徴

- 現場の改善策、基本となるレビュー技法、レビュー会議の進め方を演習を交えながら解説します
- 現場で多く見られる間違っただレビューの典型例を交えながら講義と演習をバランスよく進めていきます

講師紹介

森崎 修司 氏



名古屋大学 大学院情報学研究科 准教授

日経SYSTEMSの連載講座で大好評を博した、レビュー方法論の第一人者

2001年、奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 博士後期課程修了。情報通信系のITベンダーにおいて、オンラインストレージサービスの企画・開発、無線ICタグの国際標準化・ソリューション化の活動において、数多くのレビューを実践する。奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 助教、静岡大学大学院 情報学研究科 准教授などを経て、2013年10月より現職。ソフトウェアレビュー、システム構築におけるメトリクス、実証的ソフトウェア工学を研究の柱としている。日経SYSTEMSで、2011年4月号から6回、2012年10月号から6回、2017年5月から17回にわたってレビューに関する解説記事を連載し好評を得る。

時間	内容
10:00～ 11:30	<p>「重大な問題」を見逃す本当の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レビューの実態 ・現場のレビューの課題、その原因と対策 ・設計レビューの定義と実施例 <p>【ミニ演習】 普段のレビューを振り返り、課題と改善策を探る</p>
12:30～ 13:45	<p>レビューの基礎とアンチパターンを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レビューの形態 ・レビューにおける役割とプロセス ・レビューの効果 ・レビューのアンチパターン <p>【問題検出での間違い】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 方法：二兎追い、時間切れ (2) マインド：作成者気分、人間関係の持ち込み <p>【問題指摘での間違い】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 方法：無計画な耐久レビュー (2) マインド：見栄の張り合い、人格攻撃、意図的な見逃し <p>【計画・進行での間違い】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 計画：修正時間がない、唐突な終了宣言 (2) 進行：ケンカ・脱線の放置、説明会
14:00～ 15:30	<p>「間違ったレビュー」はこうして防ぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間違ったレビューの整理と対策 ・ガイドを使った問題検出技法 <ol style="list-style-type: none"> (1) Perspective-based reading (2) Defect-based reading ・検出シナリオの設定技法と問題検出 ・検出した問題の指摘方法 <p>【ミニ演習】 「問題検出」と「問題指摘」の方法を実践する</p>
15:45～ 17:00	<p>シナリオによるレビューの手順の実際</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レビューの準備 ・対象システムにあわせたシナリオ設定 <ol style="list-style-type: none"> (1) 検出対象から設定 (2) 保証対象から設定 ・問題検出 ・問題指摘